

花の苑タイムズ

災害医療訓練を実施(日高病院)

日高病院では11月15日、災害医療対策委員会による震災等大規模災害を想定した令和七年度「災害医療訓練」を実施しました。

これには病院内各スタッフをはじめ、消防局救援隊員に加え、患者搬送の支援として日高グループからエムダブルエス日



高および高崎花の苑職員も参加しました。この他、地元の町内よ

苑内スポット

◎『中尾中生徒が来苑』

「高崎市やるベンチャーウィーク」でこのほど、地元中尾中学校の二年生徒二名が四日間の職場体験を受けました。

職場体験は、事前に寄せられた生徒たちの「やるベンチャー」へ向けての「目標」を参考にしながら、四日間のカリキュ

ラムを作成。生徒は、主に高齢者施設とそこで働く介護職員らの社会的使命や責任について説明を受けた後、それぞれ担当ユニットの職員に随行し、介護職員の日常業務の一端を体験しました。職場体験最終日には、生徒が担当のユニットご利用者全員に、精一杯の思いを込めた手紙をお渡しし、読まれたご利用者

令和7年12月10日発行
第135号

〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL: 027-329-7211

社会福祉法人健康生会
特別養老ホーム
高崎花の苑広報委員会

り地域の代表者が患者役として協力するとともに、地域防災を担う新高尾地区の町内役員らも出席しました。

地域住民代表も参加
訓練では、地震発生の場合に合わせ、全館放送で指示を行い、五分置きに搬送される患者のトリアージ及び治療開始対応を実践しながら手順通り

が涙を浮かべて喜ぶ感動の一幕がありました。

◎『秋の防災避難訓練』
「秋の防災委員会(久保田克彦委員長)」では11月10日、高崎北消防署を迎え、秋の防災避難訓練を実施しました。

今回の訓練は夜間の災害発生を想定し、火災多発季節を迎える中、訓練手順に沿って一層の緊張感を持って行いました。

に行いました。今回の訓練に高崎花の苑では、防災委員会のメンバー四名が参加し、災害発生緊急時の対応や手順など参考にするにとともに、災害訓練の重要性を改めて学ぶ契機にもなりました。



避難訓練後、玄関前駐車場にて初めて消火用散水栓による放水訓練も行いました。

◎『運営推進会議を開く』
今年度第四回目の運営推進会議が11月27日、会議室にて開かれました。

会議では十月度の稼働状況、職員配置状況等が報告された他、当施設が行う地域交流の最近の事例として、この秋行われた新高尾地区文化祭の作品展(利用者28名が参加)や芸能発表への参加などが報告されました。

地域行事「歌声サロン」に交流参加 (日高町第一町内いきいきサロン)

日高町第一町内会「いきいきサロン」が11月12日、日高町第一公民館で開かれ、高崎花の苑から職員が協力参加し「歌声サロン」を実施しました。

「いきいきサロン」は、地域が行う介護予防の取り組みで、そのうち「歌声サロン」はそのプログラムの一つとして、以前より地域交流の一環で行っているものです。当日は、花の苑職員に



よるウクレレ演奏に合わせ「あの頃の思い出を辿りながら・・・」をテーマに唱歌、歌謡曲、フォークなど計16曲を参加者全員で元気に歌いました。

ユニット短信

●『温州ミカンを植樹』
EFユニットではこのほど、蜜柑好きな利用者様と職員がベランダで鉢植え栽培を開始。はたして10号鉢に植え替えた今後の苗の成長はいかに。



カメラスケッチ

市街地の歳末イルミネーションをカメラに。



ユニットたより

「ゲームで健康運動」

晩秋を迎えたBCユニットの十一月行事では、運動不足解消を目的に風船運びと双六ゲームを行いました。

風船運びは、大きいシート一枚を皆に持って頂き、その上に風船を転がし端から端まで何秒で運べるか挑戦しました。初めは思うようにいかず20秒以上かかりましたが、回数を重ねるごとに息が合い、最後は10秒程で運べるようになりました。

続く双六ゲームでは、サイコロを振って止まったマスの指示に従い、体操や歌を唄い楽しみました。口の運動のバターカラ体操や指先のグーパー運動などもあり、秋にちな



んだ歌も大きな声で歌っておられました。サイコロで大きな目を出して一気に進む方、少しずつ進む方様々でゴールまでの差は開きました。最後は「楽しく体操ができたよ」「またやってね」という声が聞かれ、満足して頂けた様子でした。

(B・Cユニット N)

「アロマにたづな」と

ASユニットでは、肌寒く乾燥する季節を迎える中、アロマの心得のある(ユーチューブで学習?)職員を中心にこのほどアロマ教室を実践しました。



指先が冷たく荒れてく中で、ゆずやヒノキの香りがする入浴剤入りのお湯で手浴を行った後、美容成分がたっぷり入ったクリームを塗ってハンドマッサージを施した他、爪にオイルやマニキュアを塗りおしやれを楽しみました。

くすぐったいと笑われたり、痛いや気持ち良いと反応は様々でしたが、血行促進になったと思います。アロマ教室の次のステップとしてこの後、抹茶ラテ、ココアなど飲み物を数種類用意して、体の芯から温まって頂きました。

(A・Sユニット U)

「気の早い忘年会」

GSユニットでは気の早い人が多いので、11月下旬、少し早い忘年会を開きました。



急に寒くなり、冬もこれから本番を迎えます。そんな中、1人も風邪などに負けないよう、きのこ類や白菜、豆腐、水餃子など具たくさんでビタミン豊富で栄養満点の寄せ鍋を囲み、皆さんが年末を健康に過ごせるようにと、ノンアルのビールで乾杯をしました。

(G・Sユニット Y)

「秋の人気絶大おやつ」

EFユニットの11月行事では、短かった秋の締めくくり行事に相応しい、サツマイモをふんだんに使った「サツマイモ風モンブラン」のおやつ作りに挑戦しました。

利用者様にはお手伝いをお願いし、ふかしたサツマイモの皮を剥いたり、トッピング用のあんこを丸めて頂いたりする



と、「おいしそう」と早くも食べる仕草をする方も。それを「まだまだ!」と制止する方もいて、ケーキ作りは終始賑やかに行われました。

サツマイモモンブランは、どら焼きの皮にあんこを乗せ、さつまいもペーストで飾り付けを行う極めてシンプルな和風ケーキ。最後の仕上げに目、鼻、口をチョコで描いて完成。それを見て皆様からは「わあ、かわいい!」と歓声が上がり、まもなく皆様一斉に召し上がって頂きました。

(E・Fユニット K)



委員の一言メモ

★趣味の吹奏楽。年一度の定期演奏会が無事終了。するといつもすぐ師走が(由) ★冬到来でブリヂストンのタイヤを購入。走行音がとても静かで性能の良さにビックリ(努) ★紅葉を楽しもうとなく、気付けばもうすぐクリスマス。イルミネーションを楽しもうと思います(彩) ★初めて手作り納豆作りにチャレンジ。うまく発酵されず難しさを痛感。いつかまた挑戦を(広) ★年末を控え少しずつ大掃除を開始。いつもこまめにしておけば、と毎年後悔：(山) ★正月を控え、おせちの注文をどうしようか迷った結果、今年はスパーで好きな具材だけ買って楽しもうと(末) ★やるベンチャーウィーク。数日間でしたが利用者様にとって良い思い出となったようです(美) ★妙義山林火災、後発地震注意情報等、災害への思い抱く中、慌ただしい歳末の日々が過ぎる(井)